

学校目標 「自主・自律」

自らの成長を求める生徒

子どもの良さを引き出す教師

喬木中学校の教育活動

声を出し、汗を流し、心を動かす 喬木中生徒
～ 伝える力 受け取る力を 養おう ～

地域で生き、地域から学び、地域を生かす
「喬木村から学び、喬木村に愛着を持ち、
喬木村に誇りを持つ総合的な学習の時間」

【確かな学力】の向上を図る!!
『えっ、どうして』『あ～、そうか』の音が響く教室
学びを深める生徒の育成

「こころ」の育成

- 学級活動（「歌声」や「班活動」などによる学級づくり／明るいあいさつの響く教室）
環境教育（落ち着いた温かさのある教室環境づくり／無言清掃で心を磨く）
道徳・人権教育（考え、議論する道徳／人権感覚の育成／ソーシャルスキルトレーニングの実施）
○ 心を開いて過ごすことができる学級を、生徒と共に作り上げます。
○ 教師から進んで声を掛け、さわやかなあいさつができる生徒を育てます
○ 「いじめのない学校」を合言葉に、学校教育を進めます
○ 定期的に「学校生活（いじめ）アンケート」を実施し、早期発見・早期対応に努めます

「学力」の向上

- (1)授業改善, 家庭学習
①各教科の見方・考え方の明確化
②3観点を意識した展開（自らの学びを自覚し、振り返る場面の充実）
③発言、発表の場を確保
④授業のユニバーサルデザイン化
⑤ICT機器を活用した授業展開
⑥主体的に取り組む家庭学習
(2)「つける力」の検証
①NRTテスト実施(1、2年)
②全国学力・学習状況調査(3年)
(3)指導力向上研修
①研究会伝達講習 ②相互参観 ③ミニ研修会
④教科会の充実

「文化」の創造

- 学級文化の創造
意見の違いを超え望ましい人間関係につながる話し合い活動
学友会:自主的,自治的活動
あいさつ・歌声・無言清掃
地区学友会活動
地域とつながる生徒の育成
防災訓練への自主的参加
読書活動:朝読書の充実
小中連携:小中連絡会、小中連携会議
村内3校全職員が参加する
小中連携会議の実施

家庭

- 基盤となる日常生活の充実を図る保護者
○「たかぎ子育て憲章」を行動指針とする
○会話・団らんのある家庭
信じて見守る親、何でも相談する子
生活リズムづくり
○生徒の学習を促す環境づくり
○自主学習の推進

地域

- 地域に生きる生徒を育てる地域力
○あいさつ・声かけ
○地区行事、ボランティア活動への参加要請
○学校運営協議会との連携
○喬木村子育て支援ネットワーク協議会との連携

学校

- 「行動」と「支え認める」生徒集団
○「行動」を教育活動の出発点にする生徒
○「成果」を認め次の意欲を促す教師

評価

- 外部からの評価を自信に繋げる生徒
○地域を考え自ら貢献しようとする生徒
「喬木を担う」を意識して行動する生徒
○地域の期待・要望を大切に考える教師

自信

- 自信と課題を次のエネルギーにする生徒
○目的を明確にして活動する生徒
○生徒の成長を認め、課題を示唆する教師